

3月10日（月）「挑戦することの大切さ」

全校のみなさん、おはようございます。

先週の「6年生ありがとうの会」はどの学年学級の発表もすばらしかったです。よく練習して当日の発表を迎えたことも立派ですし、何よりも6年生のみなさんに感謝を伝えようとした気持ちが伝わってきて感動しました。また、6年生のみなさんのラストチャレンジも立派でした。もう少しクリアーしやすい課題にしようと思えばできたと思いますが、みなさんは決してそうはしませんでした。あえて難しい課題にチャレンジする気持ちを心から讃えたいと思います。

有名な音楽家にベートーヴェンという人がいます。「エリーゼのために」「第九」と呼ばれる「交響曲第9番」などたくさん名曲を作曲しました。ベートーヴェンは、30歳頃ごろから病気のため、耳がだんだんと聞こえなくなりました。作曲家にとって耳が聞こえないというのは大変な致命傷です。ですがその絶望の中でも、ベートーヴェンは挑戦し続け、数多くの作品を残しました。耳の聞こえないときに作った曲の中にも「よろこびの歌」をはじめ、名曲がたくさんあります。もしも耳が聞こえないことで作曲をやめていたら、聴くことができなかった曲がたくさんあるわけです。

何かに挑戦する、挑戦し続けることの大切さを先週の6年生の姿から校長先生も改めて感じました。ぜひみなさんも何かに挑戦し続ける人でいてください。

それではこれでお話を終わります。3学期も残り10日です。今週も元気に過ごしましょう！